事業番号

0100

事業開始年度 平成 1 7 年度 事業終了 (予定) 年度 終了予定なし 担当課室 迎賓館京都事務所 事務所長 会計区分 一般会計 関係する計画、 (具体的な 条項も記載) 明日の日本を支える観光ビジョン 観光ビジョン実現プログラム 東北ビジョン実現プログラム 主要政策・施策 上要経費 その他の事項経費 本事業は、迎賓館が国公賓等の接遇のための施設であり、施設の性質上、非公開を原則とする一方、国民から参観希望が多いことか	(大成責任者 長 堀金 真理									
事業開始年度 平成 1 7 年度 事業終了 (予定) 年度 終了予定なし 担当課室 迎賓館京都事務所 事務所長 会計区分 一般会計 関係する計画、	長 堀金 真理									
会計区分 一般会計 根拠法令 (具体的な 条項も記載) 関係する計画、 通知等 明日の日本を支える観光ビジョン 観光ビジョン実現プログラム 主要政策・施策 主要経費 その他の事項経費 本事業は、迎賓館が国公賓等の接遇のための施設であり、施設の性質上、非公開を原則とする一方、国民から参観希望が多いことか										
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	→ご 家安県 六 の辛業									
(具体的な 条項も記載) - 関係する計画、明日の日本を文える観光にジョン 観光ビジョン実現プログラム 主要政策・施策 - 主要経費 その他の事項経費 本事業は、迎賓館が国公賓等の接遇のための施設であり、施設の性質上、非公開を原則とする一方、国民から参観希望が多いことか	♪こ 家安見 ☆ の辛業									
本事業は、迎賓館が国公賓等の接遇のための施設であり、施設の性質上、非公開を原則とする一方、国民から参観希望が多いことか	→ 家安財 ホ の辛羊									
	、こ 家安州六の辛美									
■ ノニューニー NOTE A ME A	本事業は、迎賓館が国公賓等の接遇のための施設であり、施設の性質上、非公開を原則とする一方、国民から参観希望が多いことから、賓客外交の意義 や我が国の迎賓施設の重要性について広く国民の理解を深めることを目的として、国公賓等が利用していない一定期間に特別に実施してきたところであ る。平成28年7月下旬を目途に、魅力ある公的施設を広く国民及び世界へ開放し、観光立国にも資するべく、接遇等に支障のない限り通年で一般公開を実 施する。									
により参観者を決定。実施に当たってはボランティアによる説明の他、接遇時の会場設営、各種説明パネル等により迎賓館の施設・調 ・	平成28年4月28日から5月9日までの期間に、1日当たりの定員を前半1,500人、後半2,000人へ拡大して試験公開を実施したが、この結果を踏まえ、7月下									
実施方法 委託·請負										
25年度 26年度 27年度 28年度	29年度要求									
当初予算 14 13 12 22	321									
予算額・										
執行額 況 翌年度へ繰越し - - - - - - - - - - - - - - - - - - -										
予備費等										
計 14 13 12 22	321									
執行額 12 13 12										
執行率(%) 86% 100% 100%										
定量的な成果目標 成果指標 単位 25年度 26年度 27年度 中間目標 100	標 目標最終年度 F度 - 年度									
果実績	-									
(アウトカム) 参観者の満足の割合90% 参観者への満足度調査に 以上 目標値	-									
達成度 % 116.6 107.3 108.3 -	_									
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載										
活動指標及び活	8年度活動見込									
動実績 (アウトプット) ①参観定員数 活動実績 人 13,000 13,000 13,000										
※28年度は検討中 当初見込み 人 13,000 13,000 13,000	-									
活動指標及び活	28年度活動見込									
動実績	-									
※28年度は検討中 当初見込み 人										
活動指標及び活	8年度活動見込									
動実績										
当初見込み 人 13,000 13,000 13,000	_									
算出根拠 単位 25年度 26年度 27年度 28	8年度活動見込									
単位当たり コスト ①参観費用/参観人数 単位当たり 円 841 821 828										
※28年度は検討中 計算式 / 10,326,508円/13,000人 10,670,400円/13,000人										

							単位	25年度	26年度	27年度	28年1	度活動見込
	位当力					単位当たりコスト	円	31	23	18	20 1 %	_
	コスト		②参観応募はがき処理等費用/参観応募者数		計算式	/	553,736円/17,937人	1,378,482円/59,151人	884,230円/49,541人		_	
平	歳出予算目 28年度当初予算 29年度要求			主な増減理由								
成 2	迎賓	施設業	務庁費	22	321	「新しい日本のための優先課題推進枠」321						
(単。												
型 2 <u>;</u> 9												
(単位:百万円)												
〜算												
内訳		計 22 321										
		政策	迎賓施設の適	切な運営								
政策評		施策										
価、、											中間目標	目標年度
経済・				定量的指標			単位	25年度	26年度	27年度	- 年度	28 年度
財政軍			 年間参観者数				人	13,000	13,000	13,000	-	
再生アクシ		佐 測	※目標年度の目標値は検討中	目標値	人	13,000	13,000	13,000	-			
ション・		損標		定量的指標			単位	25年度	26年度	27年度	中間目標	目標年度 28 年度
プログ			京都迎賓館参観者アンケート実施による肯定的評価 (「満足」、「ある程度満足」の合計割合)				%	93.3	96.6	97.5	ı	
ラムと			※目標年度の	目標値は検討中	л ц /	目標値	%	80	90	90	Ī	
の関					本事業6	の成果と上位	並施策・測	定指標との関	 月 係			
係				遇のしつらいの再現 る各室の特徴等の説					で用いられた	伝統技能∙伝	伝統技術の訪	胡を展示し、ま

事業所管部局による点検・改善									
		項			評価	評価に関する説明			
国	事業の目的	 は国民や社会のニーズを的	確に反映して	 こいるか。	0	毎年、募集人数を超える応募がある。			
要投性入	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					国の迎賓施設であることから、事業の目的及び館の安全・保 安上からも全てを他社に委ねることは難しい。			
	政策目的の 事業か。	達成手段として必要かつ適け	切な事業か。	0	国賓等の迎賓施設の役割等について国民の理解を深めている。				
事業	競争性が確	保されているなど支出先の選	選定は妥当が	\ ₀	0				
	100 17	競争入札、総合評価入札又に 芯札又は一者応募となったも		企画競争)による支出のうち、	有	一般競争入札により支出先を選定している。			
	競争怕	生のない随意契約となったも	のはないか。		無				
の効	受益者との負担関係は妥当であるか。								
率	単位当たり	コスト等の水準は妥当か。			0	一般競争入札により支出先を選定している。			
性	資金の流れ	の中間段階での支出は合理	的なものとな	いているか。	-				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					施設の保護や安全・保安上必要な経費に限定している。			
	不用率が大	きい場合、その理由は妥当な	か。(理由をも	に記載)	-				
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。					一般競争入札により支出先を選定している。			
事業	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。					参観者への満足度調査において、成果目標に見合ったもになっている。			
o l	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果 的あるいは低コストで実施できているか。					接遇が少ない時期に、短期間で多くの者に見ていただける ようにしている。			
効		見込みに見合ったものである			0	参観者定員の実績は、見込に見合ったものである。			
性	整備された	施設や成果物は十分に活用	されているか	o	-				
		業がある場合、他部局・他府 体的な内容を各事業の右に		な役割分担を行っているか。(役	-				
関	j	所管府省·部局名	事業番号	事業名					
連事業						▽ 赤坂と京都にある迎賓施設は、同じ組織(迎賓館)であり、インスでは、 「に類似事業を実施しているところはない。 ーー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
点検・	点検結果	迎賓施設の役割について国]民の理解を	深めるため、参観の充実に努め	るとともに	こ、一般競争入札により、コストの効率化を図った。			
改善結果	:								
外部有識者の所見									
迎賓館は新たに観光資源として位置付けられ、参観は賓客接遇という本来業務とは期間を区分けして対応することとなる。その際の参観者への対応と賓客の 接遇機能との調整を十分に図りながら、これを進める必要がある。本件の参観経費についてはまだ過渡期ではあるが、従来の限定した公開時の対応や契約形態等にとらわれることなく、通年公開によって増えるコストの抑制について、参観料のレベルも含めて検討していく必要がある。									
	行政事業レビュー推進チームの所見								
	_ 事 国公賓の接遇施設たる京都迎賓館は、本来業務である賓客の接遇に加えて、今年度より新たに一般参観が付与されたものであり、観光資源と								

一部改善の業内容の

国公賓の接遇施設たる京都迎賓館は、本来業務である賓客の接遇に加えて、今年度より新たに一般参観が付与されたものであり、観光資源として大胆に開放することにより参観振興に資する業務を行うこととなった。当該業務は過渡期の状況にあるものの、観光資源としてのコンセプトの確立や効率的かつ効果的な参観手法の在り方、さらに、多くの参観者が訪れる場としてのセキュリティーの在り方、参観料の設定など引き続き検討すべき課題が多く、改めて民間有識者や専門の観光関係者等の知見を活用して一般参観の在り方を早急に検討するとともに、適正な契約及び経費の執行を図り、適切に概算要求に反映すべきである。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

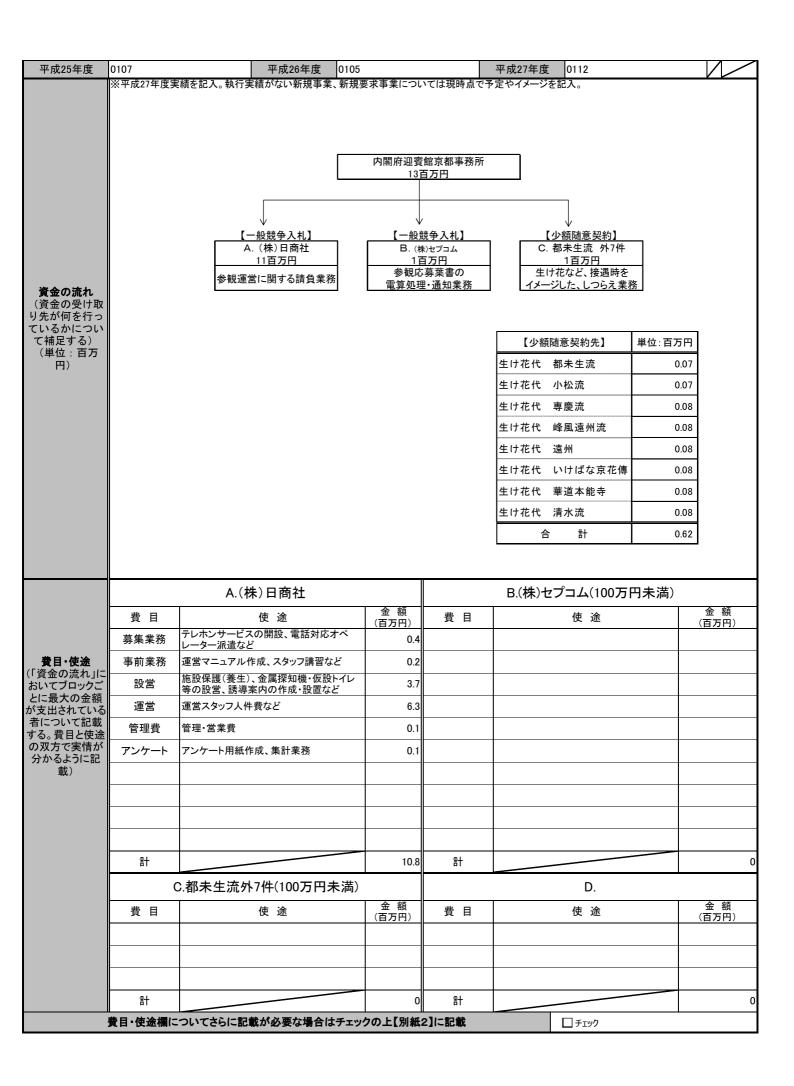
執行等改善

公開実施日には多数の参観者が訪れることからも、セキュリティの確保を維持しつつ、より一層一般公開の質を高めるための方策や適切な料金 設定についての調査・検討を実施する予算等を概算要求に反映した。事業内容について検証し、引き続き予算の効率的執行に努める。

備考

関連す	る過去の	レビュージ	シートの	事業番号
ほほそり	$\omega = \omega $	ບ ட	<i>_</i>	/中木田勺

平成22年度 0137 平成23年度 0157 平成24年度 0151



支出先上位10者リスト

A.										
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)		
1	(株)日商社	7130001022057	参観募集の告知、館内の 設営、参観期間中のスタッフの配置・運営等	10.8	一般競争入札	1	-	予定価格が類推される恐れが あることから落札率未記載		
В										
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)		
1	(株)セプコム	4010401034633	応募葉書の収集、抽選処 理、応募者への通知等	0.9	一般競争入札	4	-	予定価格が類推される恐れが あることから落札率未記載		
C										
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)		
1	都未生流(個人)	ı	接遇時をイメージした館内 各所の生け花のしつらい	0.1	随意契約 (少額)	-	-	_		
2	小松流(個人)	-	"	0.1	随意契約 (少額)	-	-	_		
3	専慶流(個人)	1	"	0.1	随意契約 (少額)	-	-	-		
4	峰風遠州流(個人)	-	"	0.1	随意契約 (少額)	-	-	-		
5	遠州(個人)	-	"	0.1	随意契約 (少額)	-	-	-		
6	いけばな京花傳(個 人)		"	0.1	随意契約 (少額)	_	-	-		
7	華道本能寺(個人)	-	"	0.1	随意契約 (少額)	-	-	-		
8	清水流(個人)	-	"	0.1	随意契約 (少額)	-	-	-		
	支出先上位10年	□ チェック								